

- 新島村では、松くい虫の被害拡大防止や数年に一度のエダシャク類の大量発生の抑制を目的とし、森林環境譲与税を財源の一部としたうえで森林病害虫等防除事業を実施し、森林整備を推進する方針。
- 令和2年度においては、以下の取り組みにより、森林保護につながった。

□ 事業内容

1 森林病害虫の駆除（森林病害虫等防除事業）

- 森林病害虫を駆除し、森林の保全を図る。

【事業費】15,455千円（うち譲与税572千円）

- 【実績】①トビモンオオエダシャク地上散布委託（52ha）
 ②松くい虫地上散布委託（8ha）
 ③松くい虫樹幹注入委託（160m³）
 ④松くい虫伐倒駆除（147本）



(①：トビモンオオエダシャク地上散布)



(②：松くい虫地上散布)



(③：松くい虫樹幹注入)



(④：松くい虫伐倒駆除)

□ 事業スキーム

1 森林病害虫の駆除（森林病害虫等防除事業）



□ 工夫・留意した点

- 環境への影響を考慮した薬剤の選定。
- 観光地であることを考慮し、作業実施日程について調整を行った。

□ 基礎データ

①令和2年度譲与額	572千円
②私有林人工林面積（※1）	102ha
③林野率（※2）	67.5%
④人口（※3）	2,749人
⑤林業就業者数（※4）	1人

※1：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、

※2：「2015農林業センサス」より、※3、4：「H27年国勢調査」より